

2020年度(令和2年度) 児童発達支援・放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2020年(令和2年)11月25日

配布数:34 回収数:15 回収率:44.1%

事業所名:しえあきつず

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(件数)					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらでもない	いいえ	わからない	無回答	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・十分なスペース確保の為移転済み。指導訓練室を新たに増設した。	12	0	0	3	0	・コロナ感染予防のためお披露目を自粛したが、今後は少人数で保護者の方に来所していただくよう働きかける。 ・新きつずの紹介を写真などでお伝えする。(わからないと答えた方に対して) ・新きつずスペースの内覧会ができず、「わからない」方もいる。また時期をみて開催したい。 ・随時見学に来ていただける旨をお伝えする。
	2 職員の適切な配置	・セラピストが午後しか居ないので充足させるべく紹介会社からの紹介等積極的に行っている。 ・1人の支援者に対して1人以上のスタッフがっている。 ・時間帯によっては少ない。 ・利用者によって適切に配置できていると思う。 ・人員は確保されているがPTが不在。	14	0	0	1	0	・コロナにより施設の見学が自粛され開示が難しくなった点がある。 ・わからないのは、現場を見ていないからなのか？見学や参観などで知ってもらおう。 ・時々で、さらにスポットで担当につき時は、そのご利用者をよく知っている担当者があると心強いので継続する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・現在できる限りのことをした。 ・バリアフリーなどに配慮された設備がある。 ・一緒にいるお友達の顔が壁向こうの際に配慮が必要。 ・1対1対応できている。 ・現場での工夫も含めてできていると思う。 ・動きやすくなっているがお風呂が大きいので使いにくさを感じる時がある。	11	0	0	4	0	・情報伝達に関してはもっともっと考えられることがあると思うので検討する。 ・コロナにより施設の見学が自粛され開示が難しくなった点がある。 ・新きつずスペースの内覧会ができず、「わからない」方もいる。また時期をみて開催したい。 ・入口の段差を改善させるとなお良い。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・清掃や消毒の徹底と活動空間は十分に保たれている。 ・子どもが使用するトイレのとびらが常に開放されているのが気になる。 ・空調は配置の工夫で対応できていると思う。 ・清掃や物品の整頓もきちんとしている。 ・毎日掃除をし、清潔を保っているが、最近では風呂場の汚れが目立つ。	13	0	0	2	0	・出来立てなのでキレイだが、それぞれの子どもさんの「心地よさ」具合はどうか、という視点で対応を継続する。 ・コロナにより施設の見学が自粛され開示が難しくなった点がある。 ・施設が広い分、清掃について検討が必要かもしれない。 ・わからないのは、現場を見ていないからなのか？見学や参観などで知ってもらおう。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・定期的に改善されミーティングを行っている。 ・積極的な参画はできていない。振り返りはその都度心がけている。 ・ヒヤリハットをちゃんと書く。それに対して改善点を出していている。 ・毎月定期的に会議を行い改善が必要なことは改善している。 ・その時々で話し合いされていると思います。 ・何かあったときは少人数でも集まって話している。	/	/	/	/	/	・現在の取り組みを続けていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・できていない。行う予定もない。 ・広くなった分、業務の追加、整理が必要。(外部評価の前に) ・第三者は介入していない。 ・このアンケートを元に毎年話し合いをしている。またその都度保護者さんから意見をもとに話している。	/	/	/	/	/	・取り入れるべきであり、検討する。 ・見学した人に感想、アンケートをとる。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・事業所全体での取り組みのほか、個人的に参加したい研修へ就業と認め参加しやすいようにしている。 ・研修案内の情報が入り、参加できる機会がある。 ・月1回の会議内で内部研修を行えている。 ・コロナ禍で実施しにくい。 ・研修には積極的に参加でき、案内もある。	/	/	/	/	/	・今後も希望を聞きながら続けていく。皮膚トラブルに関する講義なども行う。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・聞き取りやミーティングにより分析を行って作成されている。 ・複数人で話し合い、分析した上で、計画立案できている。 ・子どもの特性を捉え、保護者の要望も確認して計画作成を行っている。 ・スタッフが変更しても一定の計画が遂行できるように支援内容がこまかく記入できている。 ・年に2度行っている。複数人で話し合い様々な意見を出し合っている。	14	1	0	0	0	・サービス計画の発表会のようなものがあるがよい。 ・必要なニーズや希望を出してもらえるように信頼関係を築き、話しやすい環境をつくる。 ・「はい」が多数になっており、計画を説明し納得されているのがわかり、今後にも生かせる。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個別と集団活動を組み合わせ合わせた計画をもとに実行されている。 ・計画の作成では意味のあるものができているが、スタッフへの周知をどのようにするか考えたい。 ・集団活動の機会は減ったが、個別活動は充実していた。(コロナの影響) ・複数人で話し合い、分析した上で、計画立案できている。 ・スタッフが変更しても一定の計画が遂行できるように支援内容がこまかく記入できている。 ・その児童のことをよく知っているスタッフを含めて話している。	/	/	/	/	/	・スタッフへの程度周知されているか不明であったり、自宅訪問とぎっずご利用時ではご本人の気持ちも違うと思われるので、よくきつずにいるスタッフが伝えていくことが必要。 ・必要な情報内容を別紙にピックアップしていく。 ・放デイご利用者による年長者としての対応方法のあり方を考えていく。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・定期的に見直し、多面的なアプローチで計画し、書面化されている。 ・されているが、放デイはなかなか時間が少ない。 ・計画の理解及びその実践が十分にできていないと感じている。 ・スタッフが変更しても一定の計画が遂行できるように支援内容がこまかく記入できている。	15	0	0	0	0	・現在の取り組みを継続する。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・計画書をもとに情報をスタッフ間で日々共有しながら適切な支援に臨んでいる。 ・支援の実施が計画に沿っていないことがないか評価が必要。 ・支援者全員には徹底できていない。 ・計画の理解及びその実践が十分にできていないと感じている。 ・スタッフが変更しても一定の計画が遂行できるように支援内容がこまかく記入できている。 ・ご利用時間によっては難しい日もあると思いますが、できていると思います。 ・支援内容が頭に入っておらずきちんとできていない場合もある。	14	1	0	0	0	・インスタ、写真、お手紙などで伝えていくことが評価につながっている。 ・計画を実績にはさんでおく。 ・支援計画を見ずにとりあえずサインする、という方もいらっしゃるのでは、きちんとその場で説明する。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(件数)					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容							
			はい	どちらでもない	いいえ	わからない	無回答		ご意見						
適切な支援の提供	5	チーム全体での活動プログラムの立案	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> はい どちらでもない いいえ わからない 無回答 </div>					ご意見	・朝に伝えている、考えている事、活動が他のスタッフに詳細に上手く伝える方法を考えたい。 ・全体では難しいが共有できるようにしている。 ・季節にあわせて立案されている。 ・できている。毎月会議でも共有し、チーム全体で活動の立案、実施ができている。利用者のニーズに合わせて、またコロナの影響にも柔軟に対応している。 ・きつず会議で検討、立案されている。	・現在の取り組みを継続する。					
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援							・個別に考えられている。 ・コロナウイルスの影響で学校が休みになった際、柔軟に対応できた。 ・可能な限りできていると思う。 ・児童の利用時間に合わせて支援内容を変える等工夫できている。	・現在の取り組みを継続する。					
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施							・活動がつながって意味のあるものと、季節によって考えられている。 ・やや固定気味になっている。 ・月ごと、季節に合わせて変化にとんだプログラムが行えている。 ・保育や製作などかたよりなくできている。 ・利用者さんの年齢や個性を考慮した過ごし方を工夫している。	15	0	0	0	0	・季節に応じた製作の工夫が毎年違いとても良いと評価頂いたことがある。 ・考えている活動、実施しているものが、保護者に評価されている。 ・個々人の遊びの工夫をしていく。情報提供もしていく。 ・公園でブランコやすべり台等の経験をしていく必要がある。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底							・情報交換できる環境にあり、必要事項は書面にも記載がありチェックできる。 ・途中から変わる担当にも伝わっている。心がけている。 ・事前にスケジュールの確認を行い、入浴担当などの役割分担を行っている。 ・情報共有はスタッフの間で差がある。 ・朝、共有していると思います。	・現在の取り組みを継続する。					
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化							・口頭かつ書面に記録し共有化されている。 ・情報の共有はできていっているが、日々の振り返りはスタッフが少なくなり難しい。 ・共有のファイルに情報を記入し、共有化を行えている。振り返りについては、適時ミニカンファレンスが行われている。	・現在の取り組みを継続する。 ・情報の共有化については、メールで流したり、共有シートを使っている。					
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施							・必要に応じて数名のスタッフによる支援の検証を行い実施している。 ・日々の記録と必要に応じて検討、改善ができている。 ・利用ノートに細かく支援内容を書くようにしている。	・再度周知する。					
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・半年間の評価で的確な計画の見直しができている。 ・定期的実施されている。	・現在の取り組みを継続する。												
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・積極的に参加がされている。 ・会議には参加している。欠席時は情報提供している。	・現在の取り組みを継続する。											
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・その都度必要な機関と連携している。 ・利用者さんによって差は感じますが、連携してきている。 ・通院時に変更があったときなどは、情報共有している。	・現在の取り組みを継続する。											
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・訪問看護に入っている利用者さんはできている。 ・連携とれるよう明記されている。 ・かかりつけ病院、Dr.は個人票に書いてもらい、すぐわかるようになっている。	・現在の取り組みを継続する。 ・訪問看護を通じて実施している。											
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・定期的な計画内容や日々の変化や発達支援など口頭にて情報共有している。 ・特別支援学校への情報共有ができている。 ・療育園や学校での様子は送迎時に保護者が先生に確認している。 ・十分できているかは不明。	・おそらく充分には至っていない。 ・個別の事例に対応していく。											
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	・放デイから学校卒業の方はまだおられない。	・今後、必要になるかもしれない。 ・今後卒業する児もいるので、その時には情報提供する。											
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・研修の受講の促進はされている。 ・現状では研修は行けず。 ・センターとの連携は必要時に行っている。職員が希望すれば専門機関での研修も行っている。	・研修はみなさんががんばっているように思う。 ・現在の取り組みを継続する。											

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(件数)					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらでもない	いいえ	わからない	無回答	
7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> できていない、行う予定もない。 今年はコロナの影響もある。交流などはできていない。 近くの学校と連携協力できたらよいと思う。 重心のご利用者が多いので現状難しいと感じる。 	0	0	5	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 自肅により十分ではなかった点になる。 児童館、保育園等での交流を考える必要があるが、社会情勢を考えながら進める。 コロナもあり今は困難。保育園、児童館などに行ってみよう。 コロナ感染リスクが下がるようであれば、きららホールのむっくむっくであそぶなどしてもよい。
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	<ul style="list-style-type: none"> コロナの影響により今年は自肅傾向にある。 コロナが落ち着いてから新きつずを地域に広げてアピールしていく。 	/	/	/	/	/	<ul style="list-style-type: none"> これはやらねばならない。コロナ終息後に改めて考えていく。
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	<ul style="list-style-type: none"> 書面から口頭にて説明がなされている。 都度されている。 日々の支援内容はお伝えしている。 契約時やご利用が決まるまでに説明しています。 	13	2	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 今後も丁寧に説明していく。
2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	<ul style="list-style-type: none"> 書面から口頭にて説明がなされている。 計画に同意をいただく際に説明を行っている。 説明しているが、時間がない場合もあり、不十分なときもある。 	15	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 今後も丁寧に説明していく。
3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> できている。 送迎時に相談にのる。訪問スタッフとの連携でつとめている。 できていない。 相談に対し、対応している。改めてトレーニングは行えていないと思う。 ペアレント・トレーニングということ意識していないかも。 	5	2	2	6	0	<ul style="list-style-type: none"> そもそも親御さんとのそういったことを考え合わせる時間を作らねばならないが、作れるのか。 ペアレントトレーニングの目的、目標など、実施者の研修が必要。研修に行く。 保護者は意識していないが、この要素を含んだ支援はしている。 交流会を持つことで対応していきたい。 トレーニング的なものを、利用者が必要としているのか確認をしてみることを検討する。 訪問看護と一緒に保護者のトレーニングをしていく。(育児支援) 保護者とのコミュニケーションを大事にして必要な支援をしていく。
4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 情報の共有や交換を行っている。 送迎のときに話している。 日頃というより定期的に。 計画の聞き取り時など話ができる。 支援内容等に変更がないかは、利用時に確認している。 	15	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 共通理解の「徹底」とはどの程度か。なかなかそのための機会作りは難しいが、こんな際なのでonlineによるやり取りは必須であるようにも思うので検討する。 共に発達や成長を喜び、さらに共通理解を深めていく。 保護者の話をし、密に答えているため、評価されていることがわかってうれしい。 現在の取り組みを続けていく。
5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	<ul style="list-style-type: none"> 相談を受け取り適切な改善につなげるよう対応を考えている。 相談があった場合、真摯に対応しているが、送迎のタイミングで相談難しい。 何気ない日常会話の中にも悩み等話されている。 分かることはお伝えして、分からないことは持ち帰り、後日お伝えしている。 	11	3	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 模索しながらも多くの意見を聞きながら改善点を見出ししていく。 定期的に悩みを聞く機会を作る。訪問看護との連携。 保護者からの相談等は他スタッフと共有し、対応するようにしている。 送迎のみでは時間がとれないので難しい。 間違ったことを言わないように気を付け、保護者が必要としている情報を的確に判断する。
6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	<ul style="list-style-type: none"> コロナのため参観日ができなかった。 コロナウイルス感染の影響から困難。 	3	3	2	7	0	<ul style="list-style-type: none"> コロナで難しい。もっと情報を共有できたらうれしい。 コロナが落ち着いたらまた保護者会を開催してほしいです。 Online、ITを如何に有効に利用する。 自肅により十分ではなかった点になる。 集まる、情報共有することの重要性が再認識。今後行っていきたい。(現状を見たうえで)。 コロナが落ち着いたら参観などで横のつながりをつくる。 コロナが落ち着いたら開催したい。 感染対策も定まってきたので、開催してもよいのではないかと。 コロナが収束すれば再開できると思う。 状況を見て、数人単位からでも集まれる機会ができたよい。 少人数でも開催できるとよい。スタッフを通じての情報共有なら可能ではないかと。 写真をデータやLINEで送ってほしいという要望がある。今後個別に対応が必要となる。
7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> 体制は整っているが周知できていない。 最善の対応を考え迅速に行っている。 苦情があればすぐに上に報告し指示を仰いでいる。 	10	1	0	4	0	<ul style="list-style-type: none"> いたらない所を受け止めよりそう対応を心掛けたい。 意見をいただいた場合は、責任者に報告し、対応している。「わからない」方がいるので、周知の仕方を検討する。 丁寧な説明を行う。 今後も誠意をもって対応していきたい。
8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	<ul style="list-style-type: none"> 配慮を行って対応している。 心がけている。 訪問時に得た情報は伝えるようにしています。 個々に合わせて工夫している。 	15	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時のその日1日の様子などを詳しく行い、写真もそえる事で伝わってよかった。 今後も誠意をもって対応していきたい。
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	<ul style="list-style-type: none"> 季節ごとにおたよりを発行している。 手紙やSNSを通して行ってもらっている。 しえあきつずだより、皆さんよくわかると好評だった。 	13	0	0	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 昨年からきつずだよりを発行。分からない方もいるので、お渡しするときに説明する。 今後も誠意をもって対応していきたい。 きつずだよりやSNSアカウントがあることを周知する。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	<ul style="list-style-type: none"> できている。 署名してもらっている。 個人ファイルは棚に入れていないが施錠していない。 	14	0	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 今後も続ける。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(件数)					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容								
			はい	どちらでもない	いいえ	わからない	無回答		ご意見							
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底							<ul style="list-style-type: none"> 保護者への周知が足りない。 職員間ではマニュアルに対する研修を行っている。 保護者への警報時の対応を一覧にしたものをA4サイズに作成して明記する。 定期的にマニュアル作成、スタッフへの周知がされている。 各マニュアルはあるが周知徹底はできていない。 引越してきて再度確認が必要。 	9	1	1	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・しえあーどさんのマニュアルを簡単にでも良いので教えてほしいです。 ・個々の状況により対応が違ってくると思うので、もう少し詳しいマニュアルが(避難方法、親への連絡の取り方など)あれば安心でき、助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設で行われている研修内容を保護者の方達に具体的に書面で報告していく必要がある。 ・防災のお手紙で伝わっていない所があるため、避難や連絡方法も考えているだけあって、伝わっていないのもったいない。 ・保護者用きつマニュアルの作成。 ・年1回マニュアルを配布？保護者用マニュアルの作成を検討。 ・見学に来られることがあれば、一緒に確認ができればよい。 ・個別に説明を行う。 ・詳細を保護者と確認必要。 ・保護者への周知をどうするか検討し、決まり次第実施。 ・フォーマットなどあればオレンジファイルに綴ってもらえると確認(スタッフ間の共有)しやすいです。 ・もっと詳細なものが必要か(もっと個別性の高いもの)。検討する。 ・ホームページで公開する。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・利用される子どもさん全員に個別に行っていない。 ・訓練は受けたがまだ十分ではないと感じる。 ・引越してきて再度確認が必要。 ・今年度は引越しやコロナであまりできていないと思う。 ・定期的に訓練を行っている。 	10	1	0	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の状況により対応が違ってくると思うので、もう少し詳しいマニュアルが(避難方法、親への連絡の取り方など)あれば安心でき、助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の対応策も検討し報告できるようにする。 ・コロナで難しいが見学の時などに避難方法、経路を伝える。 ・訓練の実施の頻度が下がっているため、定期的実施できるようにする。 ・詳細を保護者と確認必要。 ・今後計画的に実施していく。 ・年に何回か利用者さんを想定した避難訓練を実施することを検討する。 						
	3	虐待を防止するための職員研修機種の確保等の適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所全体での取り組みを行っている。 ・防止するための話し合いがされている。 ・法人研修で実施。 ・コロナで外部研修中止多く、内部でもあまり研修できていない。 							<ul style="list-style-type: none"> ・充分ではない。 ・定期的に行う。 ・今後(今年度中には)必ず実施する。 						
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	<ul style="list-style-type: none"> ・了解を得て必要な決定がされ記載による報告がされている。 ・ノートに書くことが徹底されていない。 ・必要な児に対し保護者に了解を得ている。書類も残せている。 							<ul style="list-style-type: none"> ・会議などで聞く限りにおいてはしっかり意識されているように思う。 ・再度周知。 						
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーによる対応をしている。 ・気を付けているが忘れられる可能性もある。 ・職員間でアレルギーのある児のことを周知できている。クッキング時にも注意できている。 							<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーがわかりやすい表示をつくる。 ・個人ファイルのアレルギー有無欄を確認してから実施する。アレルギー方がある場合は代替品を利用したりクッキングを行わないようにしているため継続する。 						
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・会議での話し合いと書面でのチェックができています。 ・共有し、時間がある時は確認し、自分も気を付けるようにしている。 ・共有ファイルが自由にみられるようになっている。 ・報告件数は少ないと思います。 							<ul style="list-style-type: none"> ・作製はできていると思うが「共有の徹底」は課題である。 ・個人情報に配慮して閲覧できる。 ・ファイルを見ているスタッフとみていないスタッフがいる。事故情報の共有化ができていないか不明である。事故対策委員会を月1回開催しているがスタッフ全員に内容の周知ができていないか疑問なので検討する。 						
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか							<ul style="list-style-type: none"> ・笑顔がたくさん見られるように心がけている。 ・している子は多そう。 ・楽しんでもらえるよう努力していきます。 ・親子で楽しみにされている方います。 	15	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも前の日から楽しみにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も続けていく。
	2	事業所の支援に満足しているか								<ul style="list-style-type: none"> ・この1票がとても気になる。 ・満足しているかわかるように情報共有を密にしていく。 ・満足されている人が多くてよかった。 ・今後も創意工夫していきたい。 	14	1	0	0	0	